



市民力

いっぱい採れたよ
三豊の恵み

(市農業委員)

"豊かさ"をみんなで育む 市民力都市・三豊

広報 **みとよ**

(No.106) 2014

10

未来への種をまく

特集

農業をやる

日本の食を支え、主要産業の礎を築いてきた農業。
 しかし、いつしか「休みがない」「重労働で低収入」と
 農業のイメージは暗いものになっていきました。
 40%を下回る低い食料自給率、
 人口の2%に
 満たない農家が
 日本の食料の大半を
 支える時代。
 それに加え後継者不足、耕作放棄地の増加、
 農業従事者の高齢化と農業の衰退が懸念されている日本。
 三豊市も例外ではありません。
 農業に、魅力そして未来はないのでしょうか。



みとよんと学ぶ
先手の防災

災害が発生した**その時!**
共助のチカラで減災を目指しましょう。

M's Lesson ⑦

まずは
隣近所への「声掛け」

- ・ けが人や困っている人などが近くにいないか声をかけましょう。
- ・ 災害時に自分の身を守ることが難しい人が、近所にいないかなどを日頃から確認しておきましょう。

火災発生時は「初期消火」

- ・ 大声で知らせ、消火器、バケツリレーなど近隣で協力して初期消火を行いましょう。

住民同士の「救護活動」

- ・ 一刻も早い応急救護が命を救うことがあります。



- 3 特集 農業をやる
- 16 **M's Information** みとよ暮らしのおしらせ①
 市民対話集会 / 都市計画道路の見直し / 行政相談 /
 がん検診・健康診査・高齢者インフルエンザ
- 18 **みとよHOT** ほっとNEWS(ホットニュース)
- 20 **M's Information** みとよ暮らしのおしらせ②
 国民年金 / 市営住宅入居者募集 /
 オリジナルナンバープレート / 市営墓地使用者募集 / 浄化槽の日
- 24 **子ども子育て支援制度** /
幼稚園入園児・保育所入所児募集
- 26 **文化祭、みとよ秋のイベント**
- 28 **粟島のイベント**
- 29 **M's 深読みひろば**
 文化財 / 定住
- 30 10月のお知らせ
 募集 / 相談 / 講座・教室 / イベント /
 納税のお知らせ / マリンウェブ情報 / 国際交流協会
- 33 保健・相談
- 34 **ここ笑み通信** ~子育てするなら三豊が一番!~
 英語教育 / 水痘予防接種 / 風疹抗体 / 里親制度 /
M's smile ふおとぎやらい / 乳幼児健診 など
- 36 みとよ写真帳 / 編集後記



三豊市の人口 ※平成26年9月1日現在 ()内は前月比
 世帯数 23,338 世帯(+4) 総人口 66,245 人(-74) 男 31,564 人(-27) 女 34,681 人(-47) ※香川県人口移動調査による

表紙 **今月の市民力**



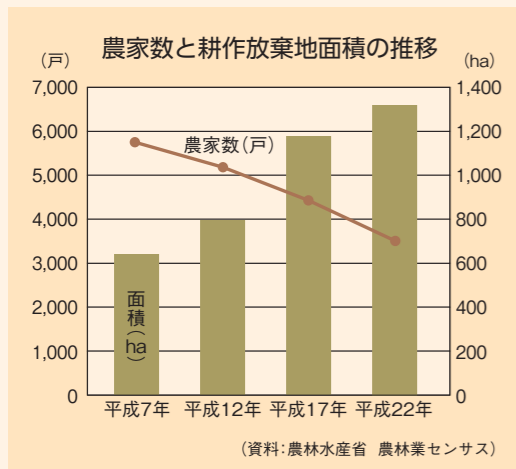
地域の農業・農村の振興のため、農業者の代表として活動する37人の農業委員。農業委員の業務を補助する補助員78人とともに、農地に関する相談対応をはじめ、食育活動や若手就農者のサポートなど、さまざまな活動に取り組んでいます。

遊休農地の解消を目指して取り組んでいる「一人一筆解消運動」は、地道ながら着実に成果を積み上げ、今では全国から多くの農業委員会が視察に訪れるほど、注目を浴びています。

遊休地を再生し、子どもたちと植えたサツマイモは大きく育ち、収穫を迎えました。地域に根差した活動の強化を図りながら、元気な地域農業を創ろうと、一丸となって活動を行っています。

Challenge 1

農地をよみがえらせる



耕作放棄地は農地の集積に支障をきたすだけでなく、周辺農地の病害虫の発生を助長したり、有害鳥獣のすみかになったりと、農業振興や住環境に悪影響を及ぼす

6 ha、105筆。この数字は、市農業委員の取り組みによって平成25年度に遊休地を解消した田畑の面積です。



農業委員 成行満雄さん(73)

左の図で示すように農業者の減少や耕作放棄地の増加が進んでいます。農業を取り巻く環境が深刻さを増す中、特に問題

6 haの農地が再び輝く

Part 1 農地パトロールで遊休地を解消



農業委員ってどんな活動をしているの？

市では、選挙や市長の選任で選ばれた37人の農業委員が、地域農業の振興を図るため、次のような活動をしています。

- ・ 毎月の定例会で、農地の権利移動の許認可や農地転用の業務について審議
- ・ 農地の利用や権利関係の調整、あっせん
- ・ 認定農業者への農地の利用集積と経営改善支援
- ・ 農家からの相談
- ・ 農地パトロールの実施
- ・ 農業を通じた交流活動
- ・ 食育の推進



信頼関係が早期の問題解決に

る結果となりました。

ことから、早急な対策の強化が求められています。平成25年4月「このままでは農業が衰退してしまおう」という危機感から、市農業委員会は状況の打開に向けた取り組みを開始しました。それが「一人一筆解消運動」です。その名の通り、農業委員一人ひとりが一年に一筆は遊休地を解消しようというものです。昨年度は目標を大きく上回

「農業委員会では、平成22年から定期的に農地パトロールを行い、遊休地がどの程度増えているか、有害鳥獣の出没状況などを確認してきました」と話すのは、農業委員会の地区代表を務

市では、農業が基幹産業であるとの位置づけから、これまでにさまざまな農業施策の展開を図ってきました。しかし、国際化に伴う輸入農産物の増加、農家数の減少や農業従事者の高齢化、耕作放棄地や鳥獣被害の増加など、近年、農業情勢は厳しい状況にあります。そして、国が進める農業政策は環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)への参加や価格維持を目的に続けられてきた生産調整の見直しなど、農業を取り巻く環境は大転換期を迎えようとしています。

そこで今月の特集は、増え続ける耕作放棄地を解消し、未来への橋渡しをしようとする人たち、企業の農業参入、女性農業者、新規就農者など、形態を変えながら新しいカタチを模索し、農業の世界に新風を吹かせようとチャレンジする人たちを紹介します。

農業への

挑戦

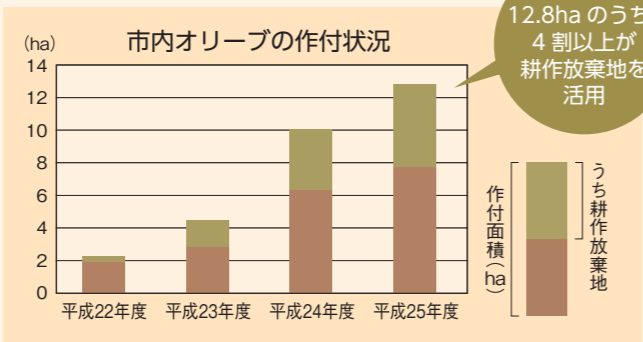
—新しいカタチを切り拓く—



平成22年度に高瀬町と仁尾町でオリーブの作付けが始まりました。そして、小豆島でオリーブ栽培を行い、6次産業化にも取り組んでいる株式会社アライオリーブが平成24年度に高瀬町に進出。耕作放棄地を再生し、オリーブ栽培を始めました。

平成25年10月、仁尾町オリーブ生産組合が収穫したオリーブを初めて出荷しま

次代を担う子どもたちのために



オリーブの作付け市内で拡大中

香川の県花・県木として知られるオリーブ。香川県は、作付面積全国一を誇るオリーブの生産地です。オリーブといえば『小豆島』をイメージする人が多いと思いますが、現在、増え続ける耕作放棄地の再生を目的に、市内でもオリーブの栽培が広がりを見せています。

Part 2 オリーブを使った農地再生



4 遊休地が解消!

遊休地の解消に向けた農業委員「一人一筆解消運動」を追跡!



2 農地を全筆確認した後、前年度の調査結果と比較し、農地の利用状況を把握



1 補助員と一緒に、担当区域内の農地を現地確認



3 遊休地は、農地の所有者などから話を聞く。所有者が管理できない場合は、管理を促す。担い手などにあっせん

める成行満雄さん。

「8月から9月にかけては、補助員と一緒に全農地を対象とした一斉パトロールをしています。定期的なパトロールによって、農作業をしよる農家の人と密接な関係になるんよ。そして、農業者の声を直接聞くことができるんです。それが農地の利用関係の調整をはじめ、農業全般にわたる問題の早期解決につながっていますね」

遊休地を使って農業体験学習を実施

市農業委員会は、新たな試みとして、今年度から遊休地を活用した農業体験学習を始めました。これまでに小学生や園児らが参加し、サツマイモや三豊ナスなどを植えました。
「遊休農地を解消するとともに、子どもたちに食の大切さを知ってもらうことが狙いですね。昔は学校から帰ると農作業の手伝いをしよったけど、



5月に高瀬町内で行われたサツマイモの苗植え体験。子どもたちは、高瀬地区の農業委員3人に植え方などを教えてもらいながら、楽しく苗を植えていきました



「農地を再生することで、農業体験を終えた農地は新たな借り手が見つかりやすくなるんよ。この取り組みは、担い手の規模拡大にもつながります」
農業の将来を見据えた活動は続きます。

した。
同組合は平成22年度に約700本のオリーブを植樹。現在では4.5ha、約2,900本まで作付けを拡大しています。



組合長 柴坂詔弘さん(73)

「仁尾はミカンやビワなどの栽培が盛んでしたが、高齢化や後継者不足などから、耕作放棄地の増加が目に見えて分かるようになりました。大切な農地を荒れ果てたまま、子や孫に渡すわけにはいかんですからね。何か別の作物に転換できんかなと考えていました」と話すのは、組合長を務める柴坂詔弘さん。

「これまで作ってきた作物に比べて省力化が図れること、また健康志向が高まり国産オリーブの需要が増えていることから、オリ

ブを作ることに決めました」

若い人が参入しやすい環境づくり

栽培は組合員を募り、グループで始めました。これにも狙いがありました。これ「高齢化が進み、いくら労力が減ったとはいえ、個人で拡大するのは難しいです。グループですることによって、少しでも手伝ってくれる人が集まれば、大きな力になります。大勢やと輪に入りやすいじゃないですか。そして、若い人も参加してくれるかなと。そういう環境を作りたかったんです」

ゼロからのスタート

オリーブの栽培は、全員が初めてのこと。これまでの苦労は計り知れませんが、「ほんまゼロからのスタートでした。普及センターの指導員から指導やアドバイスを受けたり、小豆島に





視察に行ったりと、より良い果実の生産に向けて、努力してきました。

でも、一番苦労したんは農地の整備やったね。若手農業者が中心になってやってくれましたけど、雑木などが生い茂る耕作放棄地を栽培できるように整地するんは、大変でした。耕作放棄地がきれいな農地になったのを見たときは、ほんと嬉しかったですね。

課題や失敗もたくさんあるけど、みんなで力を合わせて頑張ってるよ」

みんなの力で農地は輝き

農地を貸して不安解消



西山 俊夫さん

仁尾町と言えばみかん。昔は山一帯がみかん畑でした。しかし、今は家のそばまで木が迫ってくるほど、耕作放棄地が増えました。私も年を重ね、作れる範囲が狭くなったこともあり、オリーブ生産組合に農地を貸しました。

おかげで、農地の管理の心配がなくなったし、隣の農家にも迷惑がかからなくなったので、よかったです。

生産だけでなく販売も携わる

仁尾町オリーブ生産組合は、収益増と継続性を高めるため、法人化を検討しています。

「法人化することで、責任感を持ってできますし、農地の貸し借りもスムーズになります。耕作放棄地を解消するためには必要だと考え、今年度中の法人化を目指しています。」

また、生産だけでなく販



出荷されたみずみずしいオリーブ

一つひとつ丁寧に収穫する組合員



売にも力を入れようと考えています。瓶やラベルのデザインを自分たちで考えて差別化を図ろうと動いていますよ。商品はいろんな品評会に出展していき、評価を上げていければと考えています」

仁尾町オリーブ生産組合が初めて出荷したオリーブは286kg。三豊市で耕作放棄地から新しい農作物が誕生しました。

脱セオリーで挑戦を続ける

イモを中心に多くの農作物を生産しています。

同社は、竹を堆肥に使った独自の土作りをしたり、砂地に適しているサツマイモを田んぼで作ったりと、これまでのセオリーとは違うことに挑戦しています。

「農業は自然が相手です。気候も温度も毎日違うし、毎年違う。だから農業も変わらんとね」

地域ブランドとなる商

農地という資源が地域を潤す

大橋さんの今後の目標は、若手農業者の育成と地域農業の活性化です。

「農業の将来を見据えると、やはり若い農業者を増やしていくことが大切ですね。就農を目指す人に体験の場を提供するなど、就農の後押しをお手伝いできればと考えています。」

三豊には農地という資源がたくさんあります。その農地が産業になり、丹精込めて作った農作物が地域をPRしてくれるんです。今は卸売業者に農作物を買ってくださいという身やけど、それが向こうから売ってくださいと来てくれるように頑張っていきたいね。そうしたら、地域が潤います。農業が人を、そしてまちを動かすんです。おもしろいわあ」

異業種のつながりが新しい発想を生む

平成23年12月には、みんなで地域の農業を盛り上げていこうと「研鑽会」を発足。メンバーは、農業法人や肥料会社、流通業者などさまざまな業種の人で構成されています。機械の共有化による経費削減など、多くのメリットが生まれていると言います。

「一番は、知識と技術、つながりがプラスされたことですね。」

Challenge 2

建設業から農業へ



農業を第二の柱に

「農業つてすごいよ。農産物が地域をPRして、活性化につながるんやから」と笑顔で話す、さんわ農夢株式会社の大橋正幸さん。

平成23年4月に自らが代



さんわ農夢株式会社 取締役 大橋正幸さん(58)

表を務める建設業から農業に参入しました。公共事業が減少し、経営が不安定になったことから、新しい事業をしようと思ったのが、農業を始めたきっかけです。「農業のノウハウも農地も農機具もないですよ。建設業の仕事が少ない時期の雇用対策として始めました。でも、そんな甘い考えではだめやったよ。生きた物を栽培しよるわけやもんね」それでも、建設業で培った経営術で規模を拡大。遊休地を借りて、今では4.5haの農地で、サツマ

Challenge 3

輝く女性農業者



高品質栽培に取り組む横山千恵さん(41)

農業の楽しさを子どもたちに

「夢は観光農園をすること。カフェや農業体験ができる場を設け、今の子どもたちに農業の楽しさを感じてもらいたいです」

夫の順一さんとイチゴを栽培する横山千恵さん。夫の就農をきっかけに、長年勤めた会社を退職し、日々栽培に励む女性農業者です。「夫が就農したいと言いだした時は、生活していかるかどうか不安でした。でも夫の熱い情熱と懸命に頑張る姿勢を見て、一緒にしようと思った。」



最初は分らないことだらけで大変でした。箱詰め作業では数箱詰めるのに何時間もかかり、夜遅くまで作業をすることも。当時は子育てとの両立ができません、つらかったです」

「ほんのりとしたものがあって、おいしいイチョウを多くの人に味わってほしい」と、栽培技術の向上に努めてきました。

最初は分らないことだらけで大変でした。箱詰め作業では数箱詰めるのに何時間もかかり、夜遅くまで作業をすることも。当時は子育てとの両立ができません、つらかったです」

「ほんのりとしたものがあって、おいしいイチョウを多くの人に味わってほしい」と、栽培技術の向上に努めてきました。



女性の視点で農業を盛り上げる

今年の7月、女性農業者のネットワーク強化を目的に「みとよ若嫁ファーム」が発足しました。

「同世代の女性も増え、意見交換ができるようになりました。経営に役立つこともたくさんありますよ。今後は、農業イベントなどに参加し、三豊の農産物をPRしていく予定です」

夫の順一さんは「妻がこれからの農業を考えているとは嬉しい驚きですね。妻の助言で効率化が図れるなど、いい面がたくさんあります。互いに切磋琢磨しながらやっていきたいですね」と喜びを語ります。

知識も経験もなく始めた千恵さん。女性の視点を生かし、三豊の農業を盛り上げようと目を輝かせています。

1.8ha栽培するまで規模を拡大。「認定就農者」に認定され、農業経営のスペシャリストを目指し、一歩ずつ着実に歩んでいます。

農業の厳しさを痛感

自身が思っていた農業と現実とは違うものがあったと言います。

「ほとんどのことが大変でしたよ。休みもないし、夏場の暑さは半端ない！イノシシにはやっつと植えた苗を荒らされるし……。そして、経験のなさ。うまくいかなくても何がダメやったのか分からないですからね。気

うまくいくと信じ、取り組んできた松尾さん。初収穫の野菜を食べてもらった時に、感じるものがあったようです。

「おいしいと喜んで食べてくれる姿を見て、うれしくなりました。作ったものがテーブルに並ぶまでが農業だと感じ、今後は流通や販売にも直接携わってほしいと思います」

今はほとんどやりたいことだらけなんです。楽しいとか面白いといった、今までにない要素が加わった農業のカタチを作ってみたいです。チャンスはあると思います。挑戦し続けていきたいですね」

Challenge 5

後継者を育て三豊に活気を



規模を拡大しながら若手農業者の育成にも力を入れる組橋聖司さん(34)

「私が子どもの頃に比べて、やはり耕作放棄地は増えましたね」と話す組橋さん。耕作

耕作放棄地で第二の主力作物を

「販売に重きを置き、栽培技術を学ぶことではなく、販路の開拓でした。自分で値を付けることで、経営の波を安定させることができるし、消費者の反応がストリートにかえってくるのがやりがいにもなるので、販路開拓に力をいれました」

この取り組みはすぐに効果を見せ、販路を拡大することができました。今ではインターネットを使った販売も行っています。

最初にしたことは販路の開拓

仁尾町でみかんを中心に栽培している組橋聖司さん。平成19年から両親がしていたみかん栽培を一緒に始め

ました。初めに力を入れたことは、栽培技術を学ぶことではなく、販路の開拓でした。自分で値を付けることで、経営の波を安定させることができるし、消費者の反応がストリートにかえってくるのがやりがいにもなるので、販路開拓に力をいれました」

農業は変えられるチャンスがある

候は日々変化するし、ほんとシビアな世界ですよ。今は辛抱の時期だと言いつつ聞かせながらやってましたね」

「後継者はいない」4割が回答

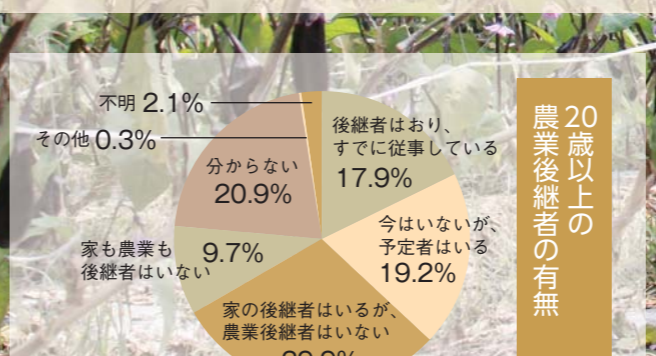
市内で平成18年度からこれまで新規就農した人は93人。うち、就農時に40歳未満だった人は71人です。その一方で、後継者の有無に関するアンケート調査では、973戸の回答のうち、下の図で示すように約4割の農家が後継者はいないと回答。後継者不足は深刻さを増しています。

そんな中、平成25年4月

にまた一人、三豊の農業に新しい力が加わりました。

新しいことにチャレンジしたい

祖父母に代わり農業をしようとして、勤めていた大阪の広告会社を退職し、三豊で農業を始めた松尾和也さん。「失敗してもいい、新しいことに挑戦しようという思いで農業を始めました」その後、一年半でナスを10a、ブロッコリーを



Challenge 4

農業はじめました



新しい風を吹かせたいと日々励む松尾和也さん(33)

放棄地を借りて、農地を再生し、規模を拡大することにした。気候や土壌などを考え、その再生農地でキウイを栽培。キウイは長期にわたり販売できるということもあり、第二の主力作物として経営の幅を広げています。



未来の農業者にノウハウを伝える組橋さん(左)

ノウハウを教え 未来の担い手を増やす

平成25年からは、未来の農業者を雇用し、ノウハウを教えています。最終目標は雇用の独立だと言います。

「うちですつと一緒によつてくれたらとても助かるんですよ。でもそれじゃ農業は活気づかないですからね。やっぱり新しい担い手が増えることで活性化するんですよ」
その手助けをしたと考えている組橋さん。

「独立は責任を背負うことになり、若い人にとっては特にプレッシャーになるかもしれないですが、いいプレッシャーだと思います。技術の上達スピードも早くなるし、何より農業と真剣に向き合えます」

「自らの経営だけでなく、三豊の農業の明日を見つめて日々励んでいます」

正解がないから 農業は面白い

「農業は、毎年気候の変動が激しいし、農地ごに条件も違うから、これって正解がない業種です。その正解がなくマニユアル化できないところが一番面白いところだと思います。試行錯誤を重ねてやってきたことが何かしらの形で反映されます。作っている人の色が出せるのが農業の魅力ですね」

市内には、ほんと工夫している人がたくさんいますよね。つながりを増やして情報交換し、そこから三豊オリジナルの農業が生まれていけばいいですね」
農業の面白さを感じ、伝えながら、今に満足することなくチャレンジする組橋さん。農業発展に向けたアプローチは続いています。

Challenge 6

農業は一人じゃない

元気なまちを 農業から

農業から地域全体が発展してほしいの思いから発足した「財田の農業を考える会」。一人で農業と向き合うのではなく、みんなで農業設計をしようという取り組みの会は、特に若い農業者にとって力強い味方となっています。
毎月勉強会を開催し、悩みや意見を出し合ったり、



三豊のPRに大学生も参加☆

情報を共有したりと、魅力ある農業の実現に向けて、地域全体で取り組んでいます。

若者の注目が 農家に いい刺激を

発足から1年8カ月が経過した今、いろいろな変化が表れていると事務局長の岡子浩さんは言います。「メンバー40人以外にも、市内外から多くの人が勉強会に参加したり、農業体験に来たりしています。大学生など若い人も多く来てくれていますよ」

地元農家の人は、農業に注目しよる若者がおるっていうことを知り、農業について教えられることを教えられるうちに教えたいという声が増えましたね」

おもてなしの心が 新たにプラス

活動の様子はフェイスブ



三豊で採れた新鮮野菜に舌鼓を打つツアー参加者

ックでも発信。農業者だけでなく、異業種に携わる人とも交流を深めています。

そのつながりから、今年の7月には旅行会社と香川大学の学生が企画する日帰りツアーが開催されました。ツアーには県内から約20人が参加。財田の農業を考える会はこのツアーに協力し、市内の農産物を案内したり、料理を振る舞ったりしました。

「農産物の収穫体験や加

農家と学生がタッグを組んで 産直市を開きました



稲田 伊知郎さん(30)

大学院生の 工夫を凝らした 活性化イベント

三豊にはおいしい農作物がたくさんあります。しかし、地元の人々がそれに気付いていないのも事実。そこで院生3人が中心となり、地元の魅力を再発見してもらう企画を考えました。生産のプロである農業者が消費者の声を聞くことで、

三豊自慢の農作物を多くの人に知ってもらいたい、生産者の所得の安定確保を手助けしたい、そんな思いから、香川大学大学院地域マネジメント研究科の学生が6月、市内で「学生市場」を開催しました。
魅力あふれる農産物を広く根付かせようと研究を重ねる同研究科の稲田さんにインタビューしました。



三豊の農産物を求め、たくさんの方が来場

モチベーションの向上や新しい取り組みの発見につながればと、市場を開催することにしました。

当日の来場者数はなんと1,400人。たくさんの方が来てくれて三豊のPRができただけでなく、地元農家や飲食店のつながりも増やすことができたかなと感じています。

今後は市内だけでなく、高松市でも開催したいと考えています。県内の人に広く知ってもらうことで、新しい取引がそこから生まれ、地域の活性化につながればと思います。

かつて「瑞穂の国」と称えられていた日本。自然の恵みを受けた豊かな環境の中で、丹精込めて作られてきた農産物の品質と生産技術の高さは、世界に誇れる財産です。

現在、農業を取り巻く環境は厳しくても、目を背けることなくきちんと向き合い、未来につながる守りたいとチャレンジを続ける人がいます。

今年の7月、廃校となった箱浦小学校の跡地に、野菜などを水耕栽培する植物工場が進出することが決定しました。これも未来へのチャレンジです。

地域農業が大きく変わるターニングポイントを迎えました。これは大きなチャンスの時でもあります。やり方に答えはありません。先人から受け継がれてきた知恵と経験が蓄積されている農業。それに新しい農業のカタチを切り拓くチャレンジ精神が加わり、田園都市三豊は輝きを増していきます。

インタビュー

「大好きな三豊を盛り上げたい」と農業を考える会に参加している大学生の三好さん

農業と地元を愛する気持ちがすごい!



三好 綾さん(21)

財田で育ち、小さい頃から農作業を手伝ってきました。今は大学に通いながら、兵庫県内のまちおこしにも参加しています。

日本の将来には農業と水産業が絶対に重要だと思い、今の農業者の本音や悩みを聞きたくて、参加するようになりました。「どっちゃこっちゃならんわ」ではなく、皆さん意見を出し合い、次のステップを一生懸命探している姿は、とてもすごいと感じています。

食はおなかと人の心を豊かにしてくれます。それを支えるのが農業です。農業を通して、楽しく三豊を盛り上げていきたいです。

工品作り、三豊で採れた新鮮野菜を使った料理などを通して、三豊の農の魅力を堪能してもらいました。

今回のツアーで、私たちにおもてなしの心が新たに加わりましたよ!

農業は孤独ではない つながりが大切

「農業って個のイメージが強いけど、一人じゃできないことはたくさんあると思います。いろんな人との

つながりからいろんな発想が生まれるし、何かのきっかけをつくってくれます。メンバーがたくさんいるんで、思いが異なることはありません。でも、それが奮起を促し、励みになるんですよ!」

住みたいまち 帰ってきたい まちに

「農業で地域を元気にしたいっていう熱い思いが、農業以外の分野にも伝わり、たくさん若い人たちが動いてくれています。

私たちの使命は、農業を魅力あるものにする事。そして、それを次世代につなげる事です。農業で三豊に住みたいまちに、帰ってきたいまちにしていきたいですね」

連携から新しい力を生み出すと挑戦しています。



農業で地域を元気にしようとする皆さん(下段右から2番目が堀江会長、4番目が関子事務局長)

農業に役立つ情報を メールで配信開始

市では独自施策をはじめ、国や県が実施するセミナーや補助事業の募集など、農業に役立つ情報をメールで配信します。希望する人は、ぜひご登録ください。

【登録方法】
メールの件名欄に「メール配信希望」、本文欄に「氏名と住所」を入力し、次のアドレスに送信してください。
noushin@city.mitoyo.kagawa.jp

また、県でも病害虫の発生や気象・台風情報など緊急情報を配信しています。希望する人は「配信申込み」を明記の上、メールを送信してください。
agrinet@pref.kagawa.lg.jp

メールやパソコンは苦手という人は、直接電話で農業振興課へご相談ください。
▼問い合わせ
農業振興課 ☎73・3040



がん検診・健康診査 高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

▶問い合わせ 健康課 ☎73-3014

がん検診

今、日本人の2人に1人が、がんにかかっています。がんは早期に発見できれば適切な治療が受けられます。必ず検診を受けましょう。大腸がん、子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券が届いた人は、この機会にぜひ！

集団検診

下記日程で行います。受診の際には、9月に届いた白い封筒を忘れずにお持ちください。詳しくは同封の「ご案内」をご覧ください。なお、胃がん検診は予約制のため、個人通知でお知らせします。

大腸がん・肺がん検診

場所	月日	受付時間	場所	月日	受付時間
高瀬町 農村環境 改善センター	10月1日(水)	9:00~11:00	山本町 保健センター	10月27日(月)	JA河内出張所 13:30~14:00
	2日(木)			28日(火)	9:00~11:00 神田定住促進センター 13:30~14:30
	3日(金)			29日(水)	
	5日(日)			11月5日(水)	13:30~14:30
	6日(月)			6日(木)	9:00~11:00 大見公民館 13:30~14:00
	7日(火)			7日(金)	
	8日(水)			10日(月)	
	仁尾町 体育センター			10月14日(火)	9:00~11:00
15日(水)		18日(火)			
16日(木)		19日(水)			
		20日(木)	21日(金)		
	23日(日)				

指定医療機関検診

大腸がん 10月31日(金)まで **子宮頸がん・乳がん** 12月31日(水)まで (医療機関用の受診票が必要)
前立腺がん 10月31日(金)まで (申し込みがまだの人は健康課まで)

健康診査

集団検診で健康診査を受診していない人は、指定医療機関で10月31日(金)まで受診できます。受診の際には、6月に届いている水色の封筒と健康保険証をお持ちください。

高齢者インフルエンザ予防接種

対象者には水色の予診票を送付しています。希望者は医療機関で予約して予防接種を受けてください。

- 対象者**
- ①市内に住所がある、昭和25年3月31日以前に生まれた65歳以上の人
昭和24年10~12月生まれの人は誕生日以降に予診票を送付します。
昭和25年1~3月生まれの人には予診票を送付しません。希望者はご連絡ください。
 - ②60~64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障がいがある人 (身体障がい者1級)、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がいがある人 (身体障がい者1級)

接種期間 平成27年3月31日(火)まで。なるべく10~12月に受けましょう。

接種費用 1,000円

生活保護世帯および市民税非課税の人は無料となる証明書を発行します。予防接種を受ける前に、身分を証明できるもの(運転免許証など)と印鑑を持って、健康課または各支所で手続きをしてください。

お知らせ

市長と一緒に 考えませんか

▶問い合わせ 秘書課 ☎73-3001

開催日	場所	時間
10月6日(月)	詫間福祉センター	19:00~21:00
7日(火)	財田町公民館	
8日(水)	三豊市役所西館	
14日(火)	山本庁舎	
15日(水)	仁尾町文化会館	
18日(土)	三野町社会福祉センター	10:00~12:00
	市民交流センター	13:30~15:30

「三豊市のまちづくり」について市長と一緒に考える市民対話集会を開催します。どなたでも自由に参加できます。皆さんの声をぜひお聞かせください。



お知らせ

都市計画道路の見直しを行います

▶問い合わせ 建設課 ☎73-3043

都市計画道路について、市内の道路網全体の整備状況や社会経済状況の変化などを踏まえながら、その役割や必要性を再度検証し、見直しを行います。

これからの時代にふさわしい都市計画道路網の再編に向けて、市民の皆さんの意見を聞くため、公聴会を開催します。

説明会
参加を希望する人は、直接会場にお越しください。

日時 10月17日(金) 午後2時

場所 詫間勤労会館

素案の閲覧と公述の申し出
見直しの素案を閲覧できます。また、公聴会で意見を述べたい人は、公述申請書を提出してください。

閲覧期間
10月27日(月)~11月10日(月)

閲覧場所 建設課

公聴会
傍聴を希望する人は、直接会場にお越しください。なお、公述の申し出がない場合は、公聴会を中止します。

日時 11月18日(火) 午後2時

場所 詫間勤労会館

お知らせ

困ったら 一人で悩まず 行政相談

▶問い合わせ
総務課 ☎73-3000
四国行政評価支局 ☎087-831-3103



今月の行政相談の日程は、広報33ページをご覧ください

財田町	仁尾町	詫間町	豊中町	三野町	山本町	高瀬町
近藤雅広	土山修身	若宮晴芳	矢野保雄	永江喜明	森川元一	齋藤通仁

◆まちの行政相談委員(敬称略)
総務大臣から委嘱された行政相談委員が、皆さんからの苦情などをお聞きし、問題解決の促進や行政運営の改善を図ります。
相談は無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。



国の仕事や手続き、サービスについて苦情を申し出たが、説明や対応に納得がいけないなど、困っていることはありませんか。
総務大臣から委嘱された行政相談委員が、皆さんからの苦情などをお聞きし、問題解決の促進や行政運営の改善を図ります。

10月20日(月)~26日(日)は
秋の行政相談週間です

洞爺湖町の
ジャガイモ
おいしそう♡



おいしい新米を求めて

9/6 たからだの里さいた

毎年恒例の「たからだ米」新米まつりが今年も盛大に行われ、大勢のお客さんにぎわいました。昼夜の寒暖差が大きい気候のもと、阿讃の峰から湧き出す水で有機減農薬栽培された新米は大人気！友好都市の洞爺湖町から送られたジャガイモやトウモロコシも販売され、どちらも飛ぶように売られていました。

みとよHOT ほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは
市ホームページで

アートで思い出づくり

8/23 萬島

青少年育成仁尾町民会議主催の「無人島で楽しいアート体験」が行われ、小学生と保護者138人が参加しました。

子どもたちは、イタリア出身の芸術家、ルカ・ローマさんにアドバイスをもらいながら、島に流れ着いた流木などを使って、グループごとに作品作りに奮闘。友達と協力した体験は、夏休みのよい思い出となりました。



「ドラえもん
タイムマシン」を
作ったよ

生の迫力に大興奮！

9/7 浪打八幡神社

昨年に引き続き、第2回浪打の森ジャズフェスティバルが行われました。今風のコンサートホールではなく、畳敷きの会館で聴く生演奏は、演奏者との距離が近いこともあり迫力満点。訪れたお客さんは、誰もが耳にしたことのあるジャズの名曲や思わず口ずさんでしまうニューミュージックなどを楽しみました。



粟島で世界を感じよう

世界最大級の国際通信社であるAP通信の報道写真展「A VIEW OF DAILY LIFE ~世界五大陸の日常風景~」が粟島で始まります。



▲1枚1枚、ていねいに展示します

9月4日には、島民で結成された粟島ぼ〜い&が〜るの会の皆さんが、世界的に有名なフォトジャーナリストがカメラに収めた世界の文化やお祭りなどの写真56枚を、会場となる粟島海洋記念館に展示。皆さんは、会期中に訪れるお客さんに、写真の説明なども行います。



▲AP通信の津田さんがボランティアの皆さんに写真の説明をしてくださいました

また、今まであまり語られることのなかった、外国航路船員OBの体験談をまとめた企画展「僕らの思い出の国、思い出の港町」も同時開催。松田さんが船員OBの皆さんから聞いた思い出話などを書き込んで作成した世界地図を展示します。写真や地図を見て、世界の日常に思いをはせてみませんか。



▲世界地図のできばえも上々

AP通信報道写真展

A VIEW OF DAILY LIFE 世界五大陸の日常風景

同時開催
「僕らの思い出の国、思い出の港町」

日時 12月14日(日)まで
9:30~16:00(火・木 休み)

場所 粟島海洋記念館

問い合わせ

三豊コンシェルジュセンター
☎24-9231



募集

市営住宅の入居者を募集します

▶申し込み・問い合わせ
 住宅課 ☎73-3045

団地名(所在)	棟号室	間取り(構造)	建設年度	使用料
神原団地 (高瀬町下勝間)	D-203	3DK (中層耐火3階建) 水洗トイレ	平成5年度	18,300~ 27,200円
高谷団地 (詫間町詫間)	33	2DK (簡易耐火2階建) 浴槽なし 汲取りトイレ ※浴槽および給湯器 は入居者負担	昭和51年度	9,500~ 14,200円
西野団地 (詫間町詫間)	C-322	3DK (中層耐火3階建) 水洗トイレ	平成9年度	19,900~ 29,600円
西野団地 (詫間町詫間)	D-332	3DK (中層耐火3階建) 水洗トイレ	平成10年度	20,100~ 29,900円
宮尾団地 (財田町財田中)	111	3LDK (耐火2階建) 水洗トイレ	平成4年度	20,400~ 30,300円

使用料は入居する人の所得に応じて決定します。
 入居希望者は、10月1日(水)~16日(木)の午前
 8時30分~午後5時(土・日・祝日は除く)までに、
 必要書類を住宅課へ提出してください。

- 次のとおり市営住宅の入居者を募集
 します。
- 申し込みができる人**
- ① 次の条件を全て備えている人
 - ② 市内に住所または勤務場所を有する人
 - ③ 同居の親族か、同居しようとする親族がいる人
 - ④ 届け出はしていなくても、事実上婚姻関係にある人や婚約者は含まれません。また、一定の条件を満たす場合は単身者の入居も可能です。
 - ⑤ 現に住宅に困窮している人

- ⑥ 市町村税などを滞納していない人
 - ⑦ 世帯の月額所得が基準の範囲内であること
 - ⑧ 申込者または同居親族が暴力団員でないこと
- 入居予定時期**
 11月中旬
- 必要書類**
- 申込書・申立書
 (住宅課および各支所にあります)
 - 入居予定者全員の住民票
 - 所得証明書・納税証明書
 (学生を除く15歳以上の人) など

くらし

国民年金のお知らせ

▶問い合わせ
 市民課 ☎73-3005
 善通寺年金事務所 ☎0877-62-1662

保険料は納付期限までに納めましょう

平成26年4月分から平成27年3月分までの国民年金保険料は、月額15,250円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書で、金融機関や郵便局、コンビニで納めることができます。また、クレジットカードやインターネットなどを利用した納付、便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、保険料を納期限までに納めていない人に、電話や書面、面談により、早期に納めていただくよう案内しています。

未納のまま放置すると延滞金が課せられたり、納付義務のある人(被保険者本人、配偶者および世帯主)の財産を差し押さえることもあります。

納められない場合は免除などの申請をしましょう

保険料を納め忘れていて、万一障がいや死亡といった不慮の事態が発生した場合、障がい基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合には、免除制度や若年者納付猶予制度を利用しましょう。

平成26年度の申請は、7月1日から市民課または各支所で受け付けています。

また、今年4月に法律が改正され、2年1カ月前の月分までさかのぼって免除申請をすることができるようになりました。申請を忘れていたため未納期間がある人は、市民課、各支所または善通寺年金事務所へご相談ください。

社会保険労務士による無料年金相談

日時 10月8日(水)
 午前10時~午後3時

場所 三豊市役所西館

日時 10月28日(火)
 午前10時~午後3時

場所 詫間福祉センター

持っていくもの
 年金手帳、年金証書などのほか、相談者本人であることを確認できるもの。代理人の場合は、委任状および代理人本人であることを確認できるものが必要です。

問い合わせ
 街角の年金相談センター
 ☎087(811)6020
 高松(オフィス)

年金基金相談

日時 10月20日(月)
 午前10時~午後4時

場所 三豊市役所西館

相談員 県国民年金基金職員

第9回 市長杯卓球大会(団体の部) 結果

- 硬式の部**
- 【男子一部】 **優勝** 三野体協
準優勝 高瀬クラブ
 - 【男子二部】 **優勝** NBTインターナショナル
準優勝 豊中体協B
 - 【女子】 **優勝** 高瀬高校
準優勝 仁尾体協
- ラージの部**
- 【一部】 **優勝** みのもん倶楽部A
準優勝 豊中ワハハクラブA
 - 【二部】 **優勝** 豊中ワハハクラブB
準優勝 大見ラージB

間違ったものさしをなくそう



8/22 マリンウェーブ

水平社運動発祥の地、西光寺の清原隆宣住職を講師に招き、三豊市人権・同和問題講演会が行われました。清原さんは664人の参加者に、差別の元である社会の間違ったものさしをなくし、自分の判断基準を持つことの大切さを呼びかけました。



自然体でがんばります

三野町の田中省三さんが、市の交通指導員に任命されました。田中さんは「子どもたちに声をかけ、自分も楽しみながら自然体でやっていきたい」と、これからの抱負を語ってくれました。朝の通学時間帯に大見小学校の子どもたちの安全を見守ってくれます。



9/1 三豊市役所



8/21 豊中町保健センター

「規格外」で作ろう! 売ろう!

規格外で売り物にならない農産物を加工して販売し、6次産業に結びつけるための講習会が行われ、農業に従事する23人が参加し、三豊ナスのシロップ漬けやからし漬けを作りました。講習会は今後も2回行われる予定で、最終回では食品営業許可を取るための勉強もします。

お知らせ

10月1日は浄化槽の日

▶申し込み・問い合わせ 水処理課 ☎72-5667

浄化槽は、家庭から出る生活雑排水やし尿を処理し、きれいな水を河川や水路に放流するための施設です。各家庭に設置されている浄化槽の機能を正常に維持するためには、定期的な点検や清掃などが欠かせません。

市では「水と緑の美しいまちづくり事業」として、浄化槽法で義務づけられている下記の3項目に係る経費の一部を助成しています。

①保守点検

浄化槽の装置が正しく働いているかどうかを点検し、清掃の時期の判定や消毒剤の補充を行います。4カ月に1回以上、受けましょう。

②清掃

浄化槽内の汚泥などの引き抜きや装置の洗浄を行います。1年に1回以上、行わなければなりません。

③法定検査

浄化槽の処理水の水質を検査し、機能が正常かどうかを確認します。設置後3カ月を経過して5カ月以内に受ける7条検査と、その後1年に1回受ける11条検査があります。検査は、県の指定検査機関である公益社団法人香川県浄化槽協会が行います。

合併処理浄化槽維持管理費補助金

対象者

市内に設置されている専用住宅の合併処理浄化槽（20人槽以下）に対して、保守点検、清掃、11条検査を同一年度（平成25年度または26年度）に実施した人

補助金額 30,000円

必要書類

- ・補助金交付申請書
- ・保守点検、清掃、11条検査の領収書
- ・11条検査結果書の写し（不適正でないもの）

※25年度実施分は平成27年3月31日締切り

提出先 水処理課、環境衛生課、各支所

集落排水施設の世帯人数の変更はありませんか？

集落排水施設の月額使用料は、基本使用料と世帯人数により定められています。

世帯人数に変更があったときは、使用人員変更届が必要です。印鑑を持って水処理課、環境衛生課、各支所で手続きをしてください。

なお、集落排水施設が設置されているのは高瀬町（上高瀬第一地区）、三野町（大見地区）、詫間町（大浜、潟満、上新田地区）、仁尾町（北草木地区）です。

シンボルマークは、生命力をイメージしたグリーンのグラデーションとやわらかな曲線



えいこうナース

はじめまして えいこうナースなっす！

永康病院では相談窓口を設け、心のこもった安心できる医療や看護、介護を提供できるよう取り組んでいます。

この度、病院のシンボルマークとキャラクターが決定しました。

シンボルマークには、地域に根差した、いつまでも愛される病院であるようにとの思いがこめられています。キャラクターには、おいしくてヘルシーな三豊ナスがナースに。皆さんが健康で、笑顔で過ごせるよう見守ってくれます。

募集

オリジナルナンバープレートのデザインを募集します

▶申し込み・問い合わせ 総務課 ☎73-3000

市の一体感を育み、地域の活性化につなげるため、原動機付き自転車のオリジナルナンバープレートのデザインを募集します。デザインには、市の花であり生産量日本一を誇るマーガレットを、必ず入れてください。どなたでも、1人2作品まで応募できます。



応募方法

総務課、各支所に置いてある応募用紙か、A4の白紙に縦10cm×横20cmでデザインを描き、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、デザインへの思いを明記のうえ、総務課へ郵送または持参してください。

用紙は市ホームページからもダウンロードできます。Eメール（JPEGまたはPDF形式で2MB以内）でも受け付けます。

E-mail soumu@city.mitoyo.kagawa.jp

応募締切り 11月28日（金）午後5時必着

募集

市営墓地の使用者を募集します

▶申し込み・問い合わせ 環境衛生課 ☎73-3007

所在地

詫間中央霊園
 詫間町詫間7053番地1

募集区画数

152区画（3.00～7.78㎡）

永代使用料

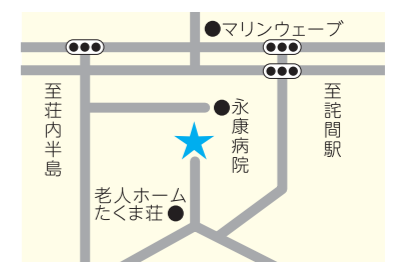
402,000～722,260円

資格要件

- 次のいずれかの要件を満たす人
- ①市内に本籍がある人
 - ②市内に引き続き1年以上住所を有している人

申請書は環境衛生課、各支所にあります。市ホームページからもダウンロードできます。

（詫間中央霊園 略地図）



※個人の土地（宅地・農地の一面など）に墓所を設けることはできません

思い出の着物をリフォーム

笠田高校ファッションデザインコースの生徒によるリフォーム講座が開催されました。思い出の着物を持って参加した皆さんは、生徒に教わりながらチュニックなどを作成。そのできばえに思わずニコリ。生徒の皆さんも「地域の人の役に立ててうれしい」と笑顔で話してくれました。



9/6 笠田高校

みとよHOT
 ほっとNEWS



8/24 香川高专詫間キャンパス

自分で作ったロボットで

今年で8回目となる「みとよロボコン2014」が開催されました。小学生対象のビギナークラス、中学生対象のハイレベルクラスともに6チームが参戦。ビギナーはリモコンで動くロボットを、ハイレベルはプログラムで自動で動くロボットを作り、熱戦を繰り広げました。

平成27年度 幼稚園入園児を募集します

▶問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

対象児

3歳児：平成23年4月2日～平成24年4月1日生
 4歳児：平成22年4月2日～平成23年4月1日生
 5歳児：平成21年4月2日～平成22年4月1日生

条件 市内に住所がある幼児

教育標準時間 午前8時30分～午後2時

預かり保育 午後2時～6時(最長)

4、5歳児で、教育時間終了後も保育が困難な家庭の幼児が対象(豊中、大浜幼稚園は3歳児も対象)です。希望者は「預かり保育申込書」と「就労証明書」などを提出してください。

受付期間

10月14日(火)～10月31日(金)
 午前8時30分～午後5時
 ※土・日・祝日を除く

申し込み

支給認定申請書兼利用申込書、預かり保育申込書などを各幼稚園に提出してください。用紙は市内の保育所、幼稚園、各支所、子育て支援課、学校教育課にあります。



平成27年度 保育所入所児を募集します

▶問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

対象児

0歳児：入所時に生後8カ月を経過した子ども
 1歳児：平成25年4月2日～平成26年4月1日生
 2歳児：平成24年4月2日～平成25年4月1日生
 3歳児：平成23年4月2日～平成24年4月1日生
 4歳児：平成22年4月2日～平成23年4月1日生
 5歳児：平成21年4月2日～平成22年4月1日生

条件

市内に住所がある乳幼児で、保護者および同居親族のいずれかが勤務しているなど、家庭で十分保育できないと認められる場合

保育時間

保育短時間：午前8時30分～午後4時30分(予定)
 保育標準時間：午前7時30分～午後6時30分(予定)
 ※いずれも土曜日は午後12時30分まで



平成27年4月入所の受付期間

10月14日(火)～10月31日(金)
 午前8時30分～午後5時
 ※土・日・祝日を除く

申し込み

支給認定申請書兼利用申込書を希望する保育所または子育て支援課に提出してください。用紙は市内の保育所、幼稚園、各支所、子育て支援課、学校教育課にあります。

保育所一覧

平成26年10月1日現在

保育所名	電話番号	対象年齢	定員
高瀬中央保育所	72-5986	0～5歳	120人
高瀬南部保育所	74-6232	0～3歳	45人
山本保育所	63-3019	0～5歳	90人
三野保育所	72-5343	0～5歳	150人
豊中保育所	62-2010	0～2歳	120人
松崎保育所	83-2115	0～5歳	90人
詫間保育所	83-2143	0～5歳	120人
須田保育所	83-3037	1～5歳	70人
仁尾保育所	82-3292	0～5歳	90人
財田保育所	67-2160	0～3歳	45人

※定員は平成27年度から変更する予定です

子ども・子育て支援新制度が始まります

▶問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016



子ども・子育て支援新制度って何？

少子高齢化の急速な進行により、人口減少地域では教育・保育施設の維持管理が問題となったり、都市部では待機児童問題が深刻化するなど、子育て支援の大幅な見直しが求められていました。そこで、すべての子どもたちが笑顔で成長できるように、すべての家庭が安心して子育てできるように支援する仕組みとして、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」が始まります。

新制度では今までと何が変わるの？

【幼稚園、保育所など】

家庭の状況に応じて、市から「支給認定(1～3号)」を受けなければなりません。また、0～2歳を対象とした少人数の保育(地域型保育)が制度上整備されました。

【ファミサポ、放課後児童クラブなど】

支給認定は必要ありません。今までどおり利用できます。現在、一時預かり事業などの充実や、新しい子育て支援サービスについて検討しています。

幼稚園や保育所などの利用に必要な1～3号の支給認定って、どうすればいいの？



入園や入所の手続きと一緒に、支給認定の申請を行ってください。

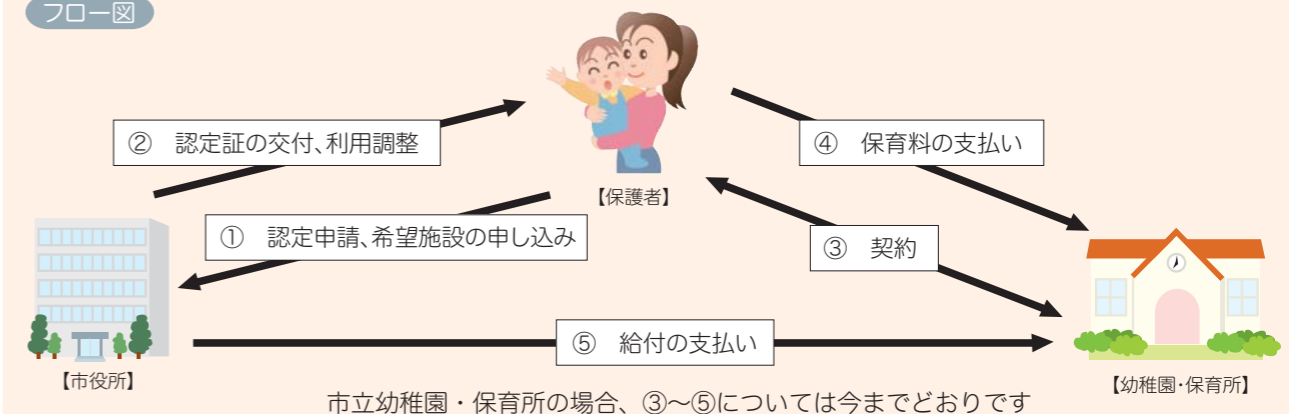
市立幼稚園や市立保育所、市外の認可幼稚園や保育所などの利用を希望する人は、保護者の皆さんの働き方や家庭の状況に合わせて、下表の認定を受けなければなりません。(認可外の保育施設や新制度に移行しない私立幼稚園などを利用する場合は、支給認定は必要ありません。)

認定一覧表

	保育を必要とする	保育を必要としない
3歳未満児(0・1・2歳)	3号認定 (保育所、認定こども園、地域型保育)	認定不要
3歳以上児(3・4・5歳)	2号認定 (保育所、認定こども園など)	1号認定 (幼稚園、認定こども園など) 教育標準時間

※保育認定では、就労状況などに応じて次のいずれかの認定をします
 ●保育短時間：最長8時間保育
 ●保育標準時間：最長11時間保育
 ※幼稚園希望者で預かり保育も希望する場合は、1号認定になります

フロー図



第10回 とよなか秋のまつり

10月12日(日) ゆめタウン三豊 駐車場

※少雨決行、悪天候の場合は中止
豊中町内15台の太鼓台集結!
絢爛豪華な雄姿が、
秋の夜空に乱舞します。

18:30 太鼓台入場
19:00 開会式
19:30 太鼓台かきくらべ
第一部
20:00 第二部
20:30 第三部



▶問い合わせ とよなか秋のまつり実行委員会
☎080-3922-7863(田中)

第13回 さっさ やまもと爽郷祭り

10月19日(日) 山本ふれあい公園 ※少雨決行

9:00 オープニングセレモニー
9:20 獅子舞競演(2部12:40~)
9:50 げんキッズやまもと連
9:55 よさこい踊り!1部(後半11:55~)
10:45 山本長刀踊り(2部14:00~)
10:55 アクロバット&ジャグリングショー(2部14:10~)
11:25 歌って!踊って!楽しんで!(2部14:40~)
13:10 よさこい踊り!2部(後半15:10~)
15:55 やまもと音頭総踊り 16:15 大抽選会
※駐車場は祇園橋下流左岸河川敷をご利用ください

▶問い合わせ やまもと爽郷祭り実行委員会 ☎63-1504

文化祭

今年も各地区で文化祭が開催されます。絵、書、俳句、短歌、木工、陶芸、生け花、盆栽など、子どもから大人まで市民の皆さんの力作を展示します。舞踊やコーラス、マジックなどの芸能発表も行います。

地区		日時	場所	問い合わせ	
高瀬町	作品展示	11月 1日(土) 10:00~16:00 2日(日) 9:00~15:00	高瀬町農村環境改善センター	文化協会高瀬支部 ☎72-5367(大井)	
	芸能発表	11月 2日(日) 9:30~14:30			
山本町	作品展示	11月 6日(木)~30日(日) 9:00~20:00	山本町生涯学習センター	文化協会山本支部 ☎63-1041	
	特別展 (岩本正義 木彫展)	11月14日(金)~20日(木) 9:00~20:00			
	芸能発表	11月16日(日) 13:00~16:00			
三野町	下高瀬	作品展示	11月 1日(土) 12:30~17:00 2日(日) 8:30~15:30	三野町体育センター	三野町公民館 ☎73-3114
		芸能発表	11月 2日(日) 9:00~16:00		
	大見	作品展示	11月 9日(日) 8:00~15:30	大見幼稚園、三野町はつらつセンター 大見小学校、大見分館	
		芸能発表	11月 8日(土) 12:00~17:00 9日(日) 8:40~17:00	大見小学校	
	吉津	作品展示	11月16日(日) 9:00~14:00	吉津小学校 吉津幼稚園	
		芸能発表	11月15日(土) 12:30~16:30 16日(日) 9:00~15:30		
豊中町	作品展示	11月 1日(土) 9:00~18:00 2日(日) 9:00~16:00	豊中町農村環境改善センター、豊中支所前、 市民交流センター、芙蓉文化の里館	豊中町公民館 ☎62-1155	
	芸能発表	2日(日) 11:00~15:30	市民交流センター		
詫間町	作品展示	11月15日(土) 9:00~17:00 16日(日) 9:00~15:00	詫間福祉センター、マリンウェーブ、 詫間支所前駐車場	文化協会詫間支部 ☎83-8811	
	芸能発表	11月15日(土) 10:00~15:30	マリンウェーブ		
仁尾町	作品展示	11月 1日(土) 13:00~18:00 2日(日) 9:00~18:00 3日(月・祝) 9:00~15:00	仁尾町体育センター	市文化協会 ☎56-6251	
	芸能発表	11月 9日(日) 13:30~16:30			
財田町	作品展示	10月25日(土) 13:00~18:00 26日(日) 9:00~16:30	財田町公民館、財田支所、 健やかプラザ「コスモス」	財田町公民館 ☎67-0108	
	芸能発表	10月26日(日) 12:30~16:00	財田町公民館		

※日時・場所など変更になることがあります

※山本町の作品展示は、年間を通して山本町生涯学習センターで開催しています

2014 2014 秋まつり

第17回 どぶろく祭り 10月18日(土) 宇賀神社

約300年前から受け継がれる製法で醸造された「どぶろく」。
口開けの儀式のあと、参拝者に振舞われます。

15:00~21:00 どぶろくの振舞
17:00 郷土料理の振舞
(豊中町女性会議)
地元獅子舞および太鼓台奉納
17:50 西川均歌謡ショー
19:00 高畑実代子歌謡ショー
19:30 筒井茂広 津軽三味線演奏会
20:00 高松千春歌謡ショー



※駐車場は、笠田小学校の運動場をご利用ください
※どぶろくは、お酒です。飲酒運転はしないでください

▶問い合わせ どぶろく祭り実行委員会 ☎62-5111(請川)

第17回 本山太鼓まつり

10月18日(土) 本山河川敷駐車場

18:00 太鼓台入場・開会
18:30 獅子舞披露
19:00 みなみかじエイサー団 他
19:30 太鼓台かきくらべ

※周辺に駐車場がありませんので、ご注意ください

▶問い合わせ 本山太鼓まつり実行委員会
☎62-4951(田井)

朝日山森林公園 秋まつり

11月3日(月・祝)

9:00 農産物品評会、芝スキー
昔懐かしい石油発動機の
展示実演、テント村
10:00 ミニミニ緑日、
スタンプラリー

案山子コンクールや
カラオケのど自慢発表会も開催します!

▶問い合わせ 市観光協会 ☎56-5880

第8回 みとよ商工まつり

10月12日(日) 9:45~16:00 マリンウェーブとその周辺



駐車場 三豊の物産販売、踊りライブ、ビンゴゲ-ム、アームレスリング大会、じゃんけん大会、
いやだに神農太鼓

マリンウェーブ内 少年少女ダンス発表会、香川
高専詫間キャンパス「科学とのふれあい」、フラ
メンコ

▶問い合わせ 市商工会詫間支所 ☎83-2325

第2回 つくるフェスティバル in みとよ

中四国を中心に活躍するアート・クラフト作家
約30人の作品展示や、地域の食と文化を紹介する
さまざまな「つくる」と出会う祭典です。

日時 10月25日(土) 10:00~17:00
26日(日) 9:00~16:00

場所 市宗吉瓦窯跡史跡公園、宗吉かわらの里展示館
※みの駅と三野町体育センターから運行するシャトルバスをご利用ください

▶問い合わせ つくるフェスティバル in
みとよ実行委員会 ☎73-6228

みとよマルシェ de 三豊飯し

今回のマルシェは、市内でとれた農産物などを
取り入れたお弁当です。各店自慢の味をお楽しみ
ください。

日時 10月26日(日) 10:00~16:00
会場 ゆめタウン三豊1階 ゆめ広場
内容 エントリーされたお弁当を試食して、
あなたの「おすすめ
三豊飯し」に投票。
お弁当ナンバーワン
を決めます。



▶問い合わせ 市観光協会 ☎56-5880

文化財を訪ねて 54

みやまかまあと
出土した須恵器

宮山窯跡は、豊中町の七宝山トンネルの手前にある須恵器を焼いた窯跡です。(平成23年広報みとよ9月号で紹介) 今回は、そこで出土した須恵器について紹介します。この須恵器を造る技術は、西暦400年ごろに朝鮮半島から伝わった技術でした。それまでの日本の器は、野焼きに近い形で焼いていました。これでは温度が低いため、硬い器は焼けず、水を入れてもジワリと漏れてしまいました。

一方、須恵器は窯で焼くため、温度は1000度を超え、非常に硬く保水性に優れた器でした。須恵器の技術は、朝鮮半島から政治的中心地であった大阪に伝わり、そこから全国に広がったといわれ、伝来を示すかのように、瀬戸内海に面する地域には古い須恵器を焼いた窯が点在しています。宮山窯跡もこうした古い窯跡のひとつです。実は先月紹介した大塚古墳



▲和歌山県で展示予定の須恵器

から、宮山窯跡の須恵器とよく似た遺物が出土しました。須恵器は日常の器でしたが、故人とともに埋葬される道具でもありました。つまり、宮山窯跡と大塚古墳は、実は関連する遺跡であった可能性があり、調査を行うことで、少しずつではありますが、古墳時代の三豊市の様子がわかり始めてきています。

10月4日から12月7日の間、「和歌山県立紀伊風土記の丘」で、西日本の古い時期の須恵器を一堂に集めた特別展示が開催され、三豊市の宮山窯跡から出土した須恵器も展示されます。遠い所ですが、和歌山県にお立ち寄りの際はぜひご覧ください。また、整理が終われば市内で宮山窯跡と大塚古墳から出土した遺物の展示も計画中です。

▼問い合わせ
生涯学習課 ☎62・1113

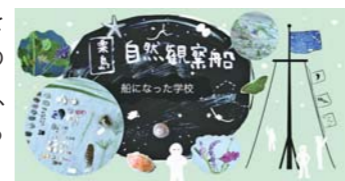
栗島アーティスト・イン・レジデンス 2014 成果発表会 開催

栗島に開校した日比野笑学校。島民とともに制作活動を行っている2人のアーティストの作品を展示します。

日時 10月18日(土)～26日(日)
場所 日比野笑学校(旧栗島中学校)
▶問い合わせ 産業政策課 ☎73-3013

岩田とも子 さん

学校を船の上に見立て、季節を航海する自然観察船のプロジェクトを進めています。島の自然物の採集と展示、それらを素材とする制作も行います。



松田 唯 さん

島内で注文を募り、依頼者のエピソードをもとに制作する染物店を展開します。



駅からウォーク

話題の漂流郵便局を巡る秋の栗島探索

話題の漂流郵便局をはじめ、秋の栗島を探索。海洋記念館、城ノ山、西浜、馬越海岸、ブイブイガーデンなど、栗島の魅力に触れる自由探索時間あり！この季節、定期船からスナメリが見えるかも！



日時 11月8日(土) JR詫間駅に9:00集合
コース (歩行距離約9.3km)
詫間駅(9:00) → 須田 船 栗島 → 漂流郵便局・(昼食) 自由探索 → ブイブイガーデン → 上新田 船 宮ノ下 → 詫間駅(16:40頃)
定員 30人(先着順) 参加料 1,000円(船賃、保険料ほか) 申し込み期限 11月5日(水)

▶問い合わせ 市観光協会 ☎56-5880

日比野克彦ワークショップ

出張!ソコソコ想像所『昔むかしあるところに・・・』

瀬戸内海底探査船美術館「一昨日丸」で葛島に渡って、海底から引き揚げたものを見て想像しながらスケッチして、物語を作ろう。また、仁尾の海産物をふんだんに使った海賊カレーも作ります。どんな味になるかは、できてからの楽しみ。

日時 11月2日(日) 9:30~12:00
場所 葛島 ※仁尾港つたじま渡船乗り場に9:30集合
定員 30人 参加料 500円
申し込み締切日 10月24日(金)

▶申し込み・問い合わせ
三豊コンシェルジュセンター ☎24-9230



出張!ソコソコ想像所 海底から引き揚げたものに想いを巡らせる「ソコソコ想像所」。いつもは栗島海洋記念館で展開していますが、今回、仁尾町文化会館に出張コーナーを開設しました。

みとよ暮らし みとよ時間



▲「畑で季節の野菜や果物を育てていきたい」と大石さんご家族

三豊市への移住・定住ポータルサイト
みとよ暮らし手帳

市では空き家バンクの登録物件を随時募集しています。現在の契約数は約60件です。
▼問い合わせ
田園都市推進課 ☎73・3011

6月末に横浜市から移住し、みとよ暮らしを始めた大石昇治さん(45)、秀子さん(38)、弦汰さん(5)に話を聞きました。
「移住を考え始め、空き家バンクで住む家を探しました。三豊の空き家バンク情報は見やすくよかったですよ。見ているうちに、畑も付いている今の家にたどり着いたというかんじです。リフォーム補助金の制度もあり、床や水廻りを直す助けになりましたね。こちらの皆さんは本当に優しい。不動産屋さん、あいさつ回りに一緒に行ってくれて『頼むで〜』と言ってくれたり、農機具を貸してくれて一緒に畑の土をおこしてくれたりしてすごく心強かったです。」

また、庭で友達とバーベキューをしていた時には、家の前を通った方が、スイカとカボチャを『皆で食べ〜』とくださって、本当、衝撃的な嬉しさでした(笑)。移住者にとっては、知らない土地に来て、『受け入れてもらえるかどうか』は不安な点でもありまうから、なおさらです。
台所から見える山から、毎朝上る太陽の位置が、季節によって移っていくのを感じたり、畑で土を触ったり、流れ星を見たり、子どもが家で大声を出してもむやみに怒らなくてよかったり(笑)。そんなときに、都会では出会えない『みとよ時間』を感じます。ここ三豊で、家族でいろいろなことを楽しみながら過ごしていきたいですね。」

募集

アイランドウォーク瀬戸内
参加者募集

時 10月19日(日) 午前5時30分～
目的地 しまなみ街道大島方面
(歩行距離約10km)
料 大人3,800円 小学生以下2,000円
対 市内在住、市内に勤務する人
数 100人程度(先着順)
受 10月10日(金) まで
申問 市社会教育団体連絡協議会
事務局 ☎56-6251
FAX62-1231

市長杯争奪ソフトボール大会
参加者募集

時 10月26日(日) ※雨天延期の場合
は11月3日(月・祝)
場 山本町河川敷運動公園
料 1チーム 1,000円
対 スポーツ保険加入者で市内在住、
市内に勤務する人※女子の部は女子
のみで構成されたチーム。学生
は除く
受 10月21日(火) 午後5時まで
申問 市体育協会ソフトボール部
(綾) ☎090-1063-9778

26年度JICAボランティア募集

対 青年海外協力隊(満20～39歳)、
シニア海外ボランティア(満40～

69歳)で日本国籍を持つ人
受 11月4日(火)まで
※詳細は下記ウェブサイトをご覧ください
http://www.jica.go.jp
問 JICA四国 ☎087-821-8824

市長杯バドミントン大会

時 11月2日(日) 午前9時開会式
場 市総合体育館
対 市内在住または勤務、在学者
内 個人戦・男子ダブルス【2部、3
部、4部、5部、6部(初心者)】・
女子ダブルス【3部、4部、5部、
6部(初心者)】
料 1チーム 社会人1,200円
学生 600円
受 10月22日(水)まで
申問 市体育協会バドミントン部
(河田) ☎090-2784-2503

相談

精神保健相談日

【思春期相談】(要予約)
時 10月20日(月) 午後2時～
【心の健康相談】(要予約)
時 10月22日(水) 午後1時45分～
場 西讃保健福祉事務所
申問 西讃保健福祉事務所
☎25-2052
ひきこもり親の会 (要予約)
時 10月10日(金)

午後1時30分～3時
場 県精神保健福祉センター
対 義務教育修了後のひきこもり状
態にある青年期(おおむね30歳
まで)の子どもを持つ親
申問 県ひきこもり地域支援センター
☎087-804-5115

さぬき若者サポートステーション
の出張相談

時 10月6日(月) 詫間福祉センター
10月14日(火) 山本町保健センター
10月22日(水) 豊中町保健センター
午前10時～午後4時
対 15歳からおおむね39歳までの人
またはその家族
内 就職支援相談、キャリアカウン
セリング
問 さぬき若者サポートステーション
☎0877-58-1080

統合失調症 家族教室

時 10月15日(水)
午後1時30分～3時30分
場 西讃保健福祉事務所
対 統合失調症の人の家族
内 気になる病気と治療のこと、交流
会・情報交換
講 永康病院 医師 奥平篤之氏
問 西讃保健福祉事務所
☎25-2052

無料労働問題相談会

時 10月14日(火)～18日(土)

正午～午後4時
場 14～17日 県庁東館3階
18日 高松港旅客ターミナル
ビル6階
対 県内の事業所で働く人、労働組
合、事業主
相談員 県労働委員会委員など
申 電話予約(18日のみ前日予約)
問 県労働委員会
☎087-832-3721

講座・教室

精神保健福祉ボランティア講座

時 テ 10月22日(水)「他人事ではな
い身近な病、心の病とは」、11月
7日(金)「障がいを持って暮らす
ということ」、14日(金)「当事者
の声を聞いてみよう!」、21日(金)
「こころのバリアフリーにむけて」
午後2時～4時
※全4回。出席できない回がある
場合は相談ください

場 西讃保健福祉事務所
対 三豊・観音寺市在住で精神保健
福祉ボランティアに関心のある人
受 10月17日(金) まで
問 西讃保健福祉事務所
☎25-2052

ヘルスメイトと学ぶ糖尿病予防講座

時 10月29日(水)
午前9時30分～午後1時

場 豊中町保健センター
対 糖尿病予防に関心のある人
内 みそ汁塩分濃度測定(希望者)、
バランスの良い食事の調理と試食
持 みそ汁約100ml(具不要)、筆
記用具、エプロン、三角巾
料 80円(資料代)
数 30人(先着順)
申問 健康課 ☎73-3014

古文書出前講座(後期)

時 10月～2月の第3木曜日
午後7時～8時30分
場 高瀬町農村環境改善センター
料 300円(資料代)
講 徳島文理大学教授 橋詰茂氏
申問 生涯学習課 ☎62-1113

三豊総合病院10月の健康教室

【食べて治して、ハッピーライフ】
時 健康教室
10月10日(金) 午後2時～3時
調理実習
10月24日(金) 午前10時～正午

【腎臓病教室】

時 10月16日(木)
午後3時30分～5時

【夜間糖尿病教室】

時 10月9日(木) 午後6時～7時

【男性の調理実習】

時 10月1日(水)
午前10時～12時30分

※各教室とも事前予約が必要
※調理実習、試食は600円必要
申問 三豊総合病院健康管理センター
☎52-2726

イベント

公開講座
「介護保険の制度、相談窓口」

時 11月8日(土) 午前10時～正午
場 四国学院大学専門学校
数 30人程度(先着順)
問 四国学院大学専門学校
☎0120-72-5192

ZOOKトーク
動物園はこころの学校

時 11月2日(日) 午後1時30分～3時
場 詫間福祉センター
内 紙芝居や絵本の読み聞かせ、〇×
クイズ、動物の赤ちゃんのおはなし、
しろくまピースのおはなし
講 愛媛県立とべ動物園
飼育員 たけがなるあきのぶ
竹箇平昭信氏
問 詫間町図書館 ☎83-6828

みとよ健康福祉まつり'14

時 10月18日(土)
午前9時30分～午後1時
場 高瀬町農村環境改善センター周辺
内 体験イベント、バザー、展示、ふれ
あいステージ
問 健康課 ☎73-3014

マリンウェーブ情報 マリンウェーブ ☎56-5111

●因幡 晃 コンサートツアー2014
～60ページ目のしおり～

時 11月13日(木)
開演 午後7時
(開場 午後6時30分)
料 【全席指定席】 3,000円
出演 因幡 晃
曲目 「わかって下さい」「別涙」ほか



●クリスマスキャロル

時 12月10日(水)
開演 午後7時
料 【全席指定席】 5,500円
ペア券9,800円
出演 草刈正雄 川島なお美
吉田要士 ほか



「金属ごみ・有害ごみ」の
自治会ごみステーション収集

収集日 10月29日(水)
収集場所 自治会ごみステーション
収集品目 乾電池、蛍光灯・電球、水銀体温計・水銀温度
計、使い捨てライター、金属ごみ(やかん・鍋・
フライパン・傘の骨などの家庭用金属製品)
出し方 品目ごとに分けてキャリアに入れて出す
注意事項
・50cm以上のものは粗大ごみです
・傘は骨以外のビニールや布は取り除いてください
・事務所、商店、農業などの事業活動で出たごみは
回収できません
※持込場所(市役所・各支所)でも毎月第2・4日曜日
の午前7時～9時に回収を行っています
問 環境衛生課 ☎73-3007

放送大学公開講演会 「高齢者の健康について」

元気で長生きするための健康づくりについて考
えます。
時 10月11日(土) 午後2時～3時30分
場 市民交流センター
テ 高齢者の健康について
一年をとっても健康に過ごすために—
講 香川大学医学部准教授 宮武伸行氏
問 放送大学香川学習センター ☎087-837-9877

脳きり教室 地域包括支援センター ☎73-3017

認知症予防と病気の理解を深めるための教室

日程	時間	場所
8日(水)	13:30~15:00	マリンウェーブ
14日(火)		高瀬町農村環境改善センター
16日(木)		三野町保健センター
17日(金)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
21日(火)		市民交流センター
24日(金)		山本町保健センター
28日(火)		仁尾町文化会館

精神ケア 福祉課 ☎73-3015

日程	時間	場所
2日(木)	10:00~11:30	高瀬町公民館(さくらの会)
9日(木)		
16日(木)		
21日(火)	13:30~15:30	詫間福祉センター(みつより会)

休日当番医

※休日当番医は、都合により変更になることがあります
※☞=歯科の診療時間は午前9時から正午まで

日程	医療機関名	市町名	電話番号
5日(日)	永野内科医院	高瀬町	74-6018
	国土外科医院	観音寺市	25-0290
	☞しつかわ歯科医院	詫間町	83-6480
12日(日)	池田外科医院	豊中町	62-3151
	今瀧医院	観音寺市	27-6218
13日(月)	☞よしだ歯科クリニック	観音寺市	25-8773
	みやしたファミリークリニック	高瀬町	73-4976
19日(日)	小林整形外科医院	観音寺市	25-7311
	しのはら医院	山本町	56-7222
	業天医院	観音寺市	52-3636
26日(日)	☞久保歯科医院	観音寺市	52-2009
	藤川医院	高瀬町	74-7977
	松井病院	観音寺市	23-2111
11月2日(日)	☞中島歯科医院	観音寺市	25-3069
	多田医院	詫間町	83-2121
	かもだ内科クリニック	観音寺市	23-4976
11月3日(月)	☞はまだ歯科・矯正クリニック	豊中町	62-3500
	石井医院	高瀬町	73-6100
	河田病院	観音寺市	25-3668

相談名	日程	時間	場所	問い合わせ
行政相談	1日(水)	13:00~15:00	三野町社会福祉センター	総務課 ☎73-3000 または各支所
	6日(月)	10:00~12:00	財田庁舎	
	8日(水)	10:00~15:00	豊中庁舎 仁尾庁舎	
	14日(火)	13:00~16:00	詫間福祉センター	
	20日(月)	13:00~15:00	高瀬町農村環境改善センター	
	21日(火)	13:00~16:00	山本庁舎 箱浦ビジターハウス	
人権相談	2日(木)	10:00~15:00	財田庁舎 詫間福祉センター 山本町農村環境改善センター 豊中庁舎	人権課 ☎73-3008 または各支所
	8日(水)			
	14日(火)			
	15日(水)			
	20日(月)			
職業相談	20日(月)	10:00~11:30	ふれあいプラザにお	☎82-2607
農事相談	7日(火)	13:30~16:00	高瀬町農村環境改善センター ※対象地域は三野町、豊中町、詫間町、仁尾町	農業委員会 ☎73-3046
就農相談	22日(水)	13:00~16:00 (要予約)	西讃農業改良普及センター	担い手育成総合支援 協議会事務局 ☎62-3075
	23日(木)			
	24日(金)			
知的財産 技術相談	14日(火)	9:30~15:00 (要予約)	高瀬町農村環境改善センター 登録商標や企業・技術紹介の相談	産業政策課 ☎73-3013

健康相談 健康課 ☎73-3014

高血圧・糖尿病など生活習慣病の予防、禁煙などについての相談

日程	時間	場所
2日(木)	9:30~11:00	詫間福祉センター
8日(水)		山本町保健センター
10日(金)		豊中町保健センター
16日(木)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
20日(月)		三野町保健センター
21日(火)		市老人福祉センター(仁尾町)
22日(水)		高瀬町公民館

高齢者あしん相談 地域包括支援センター ☎73-3017

認知症や介護に関すること、成年後見制度や高齢者虐待などの相談

日程	時間	場所
6日(月)	10:00~11:00	仁尾庁舎
9日(木)		三豊市役所
10日(金)		三野町保健センター
14日(火)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
15日(水)		豊中庁舎
16日(木)		山本町保健センター
22日(水)		詫間福祉センター

遊ビリテーション 地域包括支援センター ☎73-3017


誰でも参加できる転倒予防のための体操教室

日程	時間	場所
2日(木)	10:00~11:30	山本町保健センター
	13:30~15:00	財田町国保高齢者保健福祉支援センター
15日(水)	10:00~11:30	マリンウェーブ
	13:30~15:00	荘内自然休養村センター
17日(金)	10:00~11:30	三野町保健センター
20日(月)	10:00~11:30	市民交流センター
	13:30~15:00	高瀬町農村環境改善センター
21日(火)	10:00~11:30	仁尾町文化会館
28日(火)	10:00~11:30	二ノ宮地区農業構造改善センター

こころの相談 福祉課 ☎73-3015

日程	時間	場所
3日(金)	10:00~11:30	詫間福祉センター
27日(月)	13:30~15:00	高瀬町農村環境改善センター

「ひとりで悩まず、
気軽に電話してください」
少年相談(少年育成)
☎62・1116



生涯学習講座 スターウォッチング 月と秋の星座観察

時 11月2日(日)
午後7時~8時30分
場 山本ふれあい公園 多目的広場
注 雨天曇天の場合はビデオ学習、小学生以下は保護者同伴
問 山本町公民館 ☎63-1041

仁尾町図書館古本リサイクル市

時 11月2日(日)
午前10時~午後3時
場 仁尾町文化会館
内 リサイクル図書や仁尾町図書館で
不用となった雑誌の提供
問 仁尾町図書館 ☎56-9565

文書館秋期企画展 三豊平野の攻防 ~大正11年陸軍特別大演習~

時 11月27日(木)まで(土・日・祝・
10月31日(金)は除く)
10月26日(日)は特別開館
場 市文書館
内 大正11年(1922年)11月に三豊
平野で行われた陸軍特別大演習
を古写真や公文書で紹介。10月
26日(日)には、関連行事「展示資
料を読む会」を開催
問 市文書館 ☎63-1010

みとよサイクルロード宝山湖

【サイクルスポーツ教室】
時 11月2日(日) 午後12時30分~2時
【サイクルロードレース】
時 11月3日(月・祝)
午前9時~午後4時

料 4,100円(女性および高校生以下
は2,600円)
※写真コンテストもあります
問 みとよサイクルロード実行委員会
☎56-6001

その他

石綿による健康被害を受けた人のご遺族の皆さんへ

労災保険法においては、業務上死亡された労働者に係る遺族補償給付などの請求権は5年で時効により消滅しますが、石綿救済法により、石綿健康被害を原因として業務上死亡された労働者に係る遺族請求については平成34年3月27日を期限として、5年以上経過していても特例により特別遺族給付金の請求ができます。
問 観音寺労働基準監督署
☎25-2138

市内図書館の臨時休館

【詫間町図書館】 ☎83-6828
時 10月7日(火)~16日(木)
【山本町図書館】 ☎63-1041
時 10月15日(水)~24日(金)
【高瀬町図書館】 ☎72-5631
時 10月28日(火)~11月6日(木)

詫間町まちの魅力発掘コンテスト

詫間町を訪れて感じた魅力とその活用プランを募集します。
賞 最優秀賞10万円(1人)、優秀賞3万円(2人)、佳作1万円(4人)
受 11月14日(金)まで
申問 NPO法人まちづくり推進隊
詫間 ☎83-3639
http://takumatai.ashita-sanuki.jp


税務課からのお知らせ

10月は、
市 県 民 税 (普通徴収) (第3期分)
国民健康保険税 (普通徴収) (第4期分)
介護保険料 (普通徴収) (第4期分)
後期高齢者医療保険料 (普通徴収) (第4期分)
の納付月です。

口座振替日および納期限 **10月31日(金)**


☆納期限内に納めましょう。
☆市税等の納付は、便利な口座振替をご利用ください。

▶問い合わせ 税務課 ☎73-3006



国際交流協会


こども英会話
「ハロウィンパーティー」
参加者募集!



外国人講師と一緒に
に欧米文化のハロ
ウィンを体験してみ
ましょう!

時 10月18日(土) 午後2時~4時
場 三野町保健センター
対 3歳~小学生(保護者同伴)
料 子ども1人1,000円(要予約)
受 10月15日(水)まで
内 仮装コンテスト、trick or treat
など

「ベトナム文化講座」
参加者募集



ベトナム出身の
講師が流ちょうな
日本語で民族衣裳や
食文化について紹介します。

時 11月8日(土)
午前10時~11時30分
場 三豊市役所西館
料 一般500円 会員300円
数 50人(先着順・要予約)
受 11月5日(水)まで
講 プイー・マン・クォン

▶申し込み・問い合わせ
三豊市国際交流協会 ☎56-5121

大王製紙エリエール レディスオープン市民無料招待

時 11月20日(木)~23日(日)
場 エリエールゴルフクラブ
内 広報みとよ10月号を持参すると
20、21日のみ入場無料
問 産業政策課 ☎73-3013



Hole in One Heart!

心温まる贈りもの (8月受付分)

このたび、次の皆さまより善意のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)

社会福祉協議会へ 高橋 進 山本町
詫間中学校へ 吉田 明生 詫間町

子育て情報満載!!
ホームページにも
アクセスしてください!!
<http://www.kokoemi.jp/>
ケータイ・スマホは
こちらからアクセス!



はじめまして
8月生まれの
赤ちゃん
38人
(男の子19人
女の子19人)

ここ笑み通信

子育てするなら
三豊が一番!

子ども・子育て・笑顔のみとよ

★10月のお知らせ★

乳幼児健診

対象	日程	受付時間	場所
4カ月児健診 (平成26年6月生まれ)	14日(火)	13:30 13:50	三野町 保健センター
	28日(火)		
1歳6カ月児健診 (平成25年3月生まれ)	15日(水)	13:30 13:50	三野町 保健センター
	23日(木)		
3歳児健診 (平成23年3月生まれ)	2日(木)	13:30 13:50	三野町 保健センター
	9日(木)		

10カ月児相談

対象	日程	受付時間 (開始時間)	場所
平成25年12月生まれ	14日(火)	13:00~ 13:10	三野町 保健センター
	28日(火)	(13:15)	

◎乳幼児健診・相談は子どもの成長・発達を知る節目の時期に実施しています。ぜひこの機会に受けましょう。

楽しい歯磨き教室

対象	日程・時間	場所
10カ月~3歳(市内在住)の子どもと保護者(申し込み不要)	20日(月) 10:00~11:00	豊中地域 子育て支援センター

◎持参物 歯ブラシ、ティッシュ

プレママひろば

対象	日程・時間	場所
16週以降の妊婦(希望者は8日~21日までにお申し込みください)	22日(水) 9:30~11:30	高瀬地域 子育て支援センター

児童相談

対象	日程・時間	場所
18歳未満の子どもとその保護者(希望者は27日までに電話でお申し込みください)	28日(火) 13:30~16:00	市役所3階

◎県の専門員が相談に応じます。◎保護者のみの相談も可能です。

風しん抗体検査を無料で実施しています

- 対象者 県内に住所があり、これまでに風しんの抗体検査、り患歴、2回の予防接種歴のない人で、妊娠を希望する女性とその配偶者(事実上婚姻関係と同様の事情にある人を含む)
- 実施時期 平成27年3月31日(火)まで
- 実施場所 委託を受けた医療機関(詳しくは県のホームページ参照)
- 検査受付 医療機関によっては予約が必要です。受診希望医療機関に事前に電話でお問い合わせください。
- 持参品 住所を証明する書類(運転免許証、健康保険被保険者証など)
- 検査方法 採血
- 検査結果 検査後、1~2週間後に郵送もしくは再来院にてお知らせします。(受診時に郵送か来院か希望する方法をお知らせください。)
- 問い合わせ 県業務感染症対策課 ☎087-832-3302

※風しん予防接種の助成ではありません

10月1日から水痘予防接種が定期接種に

水痘とは、いわゆる「水ぼうそう」のことです。任意接種歴・り患歴は母子手帳でご確認ください。

- 対象者 1歳から3歳に至るまでの間にある人(既に2回接種が完了している人、水ぼうそうにかかったことがある人は対象外)
- 平成26年度経過措置対象者 3歳から5歳に至るまでの間にある人(水痘ワクチンを1回でも接種したことがある人、水ぼうそうにかかったことがある人は対象外)

▶申し込み・問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

興味のあるお友達、集まれ~!!
レッツ エンジョイ

Let's enjoy ENGLISH!!!

イングリッシュ

at 仁尾地域子育て支援センター ☎82-3292

毎月1回行われている「えいごであそぼ! ABC」☆
小さいお友達がいてっばい☆
英語の世界を楽しんでいます♪



ジュディ先生



ten little fingers★
指に顔を描いて歌を歌います



とび出す絵本に興味津々!

子どもに“ムリ”なことなんてナイ!

このレッスンでは、まずお母さんに「英語なんて子どもに分からナイ」という思い込みを取っ払ってもらおうというのが大きな目的です。お母さんも一緒に楽しむことで、子どもが自然に言葉の壁をこえて、英語に親しんでいることに気づくはず! 現に、レッスンを始めた頃には、英語を話すわたしに警戒気味だった子どもたちも、今では自分からひっついてきて、子ども自身が言葉の壁をとばらっているのを感じます。子どもの能力ってホントに素晴らしい! 子どものことを「できる!」と信じてあげてほしいですね。

みとよファミリー・サポート・センター 土曜日休館

10月からみとよファミリー・サポート・センター事務所が土曜日休館となります。仕事などで平日の来所が難しい人は、事前にご連絡ください。会員登録やマッチングなどは、今までどおり土曜日にアドバイザーが対応します。
みとよファミリー・サポート・センター ☎62-1192

辻優愛ちゃん(3)とお母さん

これからは、英語ができる時代だと感じています。家ではテレビの英語しか触れる機会がありませんが、ここにくると生の英語に触れるのでいいですね。ここで使った英語は家でも使っていて、子どもにとって楽しい時間のように感じています。



M's Smile ふおとぎやらい 10月生まれ



- たかぎ そうた
①高木 壮太ちゃん
②2013年10月26日
③大輔・正希子(高瀬町)
④パパそっくり!かわい
いあなたと過ごす
毎日がとても幸せ。
- おおにし こうが
①大西 眺雅ちゃん
②2013年10月9日
③雄一・沙也佳(山本町)
④元気いっぱい、す
くすく大きくなっ
てね♡
- あお きい な
①青 希依奈ちゃん
②2013年10月20日
③章雄・紗祐里(三野町)
④1歳のお誕生日おめ
でと!元気ですく
すく育ってね。
- わだ あいと
①和田 逢叶ちゃん
②2013年10月20日
③光博・香織(三野町)
④兄ちゃん大好きな逢
叶。逢叶の笑顔はみ
んなの最高の癒やし
だよ♡
- かたやま ゆづき
①片山 結月ちゃん
②2013年10月18日
③茂樹・千春(豊中町)
④1歳おめでとう。
わんぱくな結月、
これからは元気に
すくすく育ってね。
- やました こはる
①山下 心春ちゃん
②2013年10月2日
③泰弘・小夜子(財田町)
④1歳おめでとう!
心優しいステキな女
の子になってね♡
愛してる♡

12月生まれの愛どる募集



- 市内在住で、満1歳の誕生日を迎える愛どるを募集しています。12月生まれで掲載を希望する人は10月10日(金)~31日(金)の期間に市ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記載の上、写真(データ可)を添えて、秘書課まで持参してください。▶申し込み・問い合わせ 秘書課 ☎73-3001
- お問い合わせ
県子ども女性相談センター
☎087(862)8861
 - 県西部子ども相談センター
☎0877(24)3173

里親制度を知っていますか
〜温かい家庭を子どもに〜

10月は「里親を求める運動」月間です。事情があつて保護者の下で生活できない子どもたちが、家庭的な環境で健やかに成長するために、里親制度があります。

里親には、子どもが親元に帰るまで、または18歳になって独立するまでの期間を養育する「養育里親」(養育期間は数週間から十数年)、養育里親により養親となることを希望する「養子縁組里親」などがあります。里親になるには特別な資格は必要ありませんが、心身ともに健康で子どもの養育に理解と熱意、愛情を持っていること、経済的に困窮していないことなどが条件となります(事前審査・研修あり)。

県内では、平成26年8月1日現在、43人の児童が26世帯の里親家庭で生活していますが、里親家庭で暮らす子どもはまだまだ少数です。子どもを家庭に迎え入れ、親身になって一緒に歩む里親制度に、ご理解とご協力をお願いいたします。里親制度の詳細を知りたい人や、里親になりたい人は、お問い合わせください。

さとおやのさと 検索

※このコーナーの個人情報等を営業目的等に利用することを禁じます。



このコーナーは、文書館に保存している古い写真を皆さんに紹介します。



懐かしの1枚

伊予見峠

昭和47(1972)年頃
山本町

伊予見峠は現在国道377号が通っているが、かつては交通の難所であった。昭和47年、伊予見峠が整備され豊浜・琴平間が県道になると、国鉄バス・琴参バスの路線バスが運行されるようになる。

「ここから愛媛県の二ツ岳が見えるから、伊予見峠って言うんですよ。昔はよう見えてた」
峠のすぐ近くに住んでいる大西勝さん(80)は、懐かしそうに話してくれました。

「今の道は昭和40、46年ごろにできた道。それ以前の道はカーブが多く『七曲の峠』と言われていました。うちの裏側のカーブもすぐ急でしたよ。」
そもそも、最初の伊予街道は神田川上流の川沿いにあったんです。狭い道でしたが、少しずつ道幅を広げ、籠や人力車が通れるまでになりました。戦時中私が小学生のころは、神田小学校の半分くらいの子が、その道を通って牛屋口を越えて、金比羅の山にどんぐりを拾いに行きました。粉にして食糧にするためです。子どもの足で金比羅まで歩くのは、本当にしんどかったですよ。」

その後何度か改良を重ね、元の道より高いところに道がつき、山すそに沿ってカーブしたバス道ができました。終戦直後は鉄道省の省営バスが運行していましたが、これが木炭バスでね。伊予見の坂がきつくて上れずに、途中でバスが引き返すこともありました。当時、私は旧制中学にバスで通っていましたが、そ

「思い出の1ページ」

このころのバスは自転車より遅かったくらいですよ。
バス道のカーブをまっすぐに直してできたのが、今の道です。伊予からの車が観光などでよく使っていたこの道も、高速ができて以降、観光バスはほとんど通らなくなりました。振り返ってみると、単なる道にすぎないけれど、そこには時代の流れがある。思い出もある。峠に対する愛着や郷愁を感じますね」



編集 後記

今年(2014年)は雨が多い夏でしたが、日差しが強く暑い日も多かったですね。でもそれ以上に熱かったのが、今回特集した農家の人々の農業にかける思い。皆さんの熱い思いや、そこに至るまでの道のりなどを聞くと、書きたいところがいっぱい。どの部分を掲載しようかと頭を抱えてしまっただけです。

これまでの、三豊ならではの魅力を守りながらも、さらに新しい農業のカタチを切り拓く人々。厳しいといわれる現状に捉われることなく、このまちの農業の未来予想図を描き、挑戦する皆さんの姿に「三豊の農業者の底力」が見えました。熱いぞ、農業！